

生命感について

大川俊雄

「人の生活でもつとも大切のを感じたことがあつた。なのは自分の生を愛し慈し「自分が死ぬ」といふことゝ感情である」とある作家は實に臨天の露露である。は言つた。ほんとうにそう愛する者とまた美しく晴れた。金の問題で、自分の健やかな青空の下に生きるすべて康について、又は日常の重の者と別れて自分一人が暗事のために私達は自分の生を開へ去つて行くこと、そきてゐることをまるとつきりれば實に堪へ難い思ひだつ忘れてしまふことが多い。

これは何にもまして寂しい身の置きどころもない閑えことだ。怒りに夢中になつてゐるの平静が戻つてくると、静時、ふと静かな地面に気がかき身を傾したものと、静つて何の爲にこんな腹「われ生きてあり」といふを立てゝゐるのかと思ふ。感情だつたのである。

とがある。飄蕩されたからそれは手足の先々までも泌と嘗つて心の奥底で微かにみ渡る満ち足りた思ひであ閑えてゐる時、つまらない、何を、何を聞いても感情だ、捨て、しまへと自深く突き入る心情であつた分で自分に命令しながらや瀕死の床の中で初めて自分つぱり縋りの消えない時、の生に気がついたら私はもう空を行く雲から或ひは矢の少し早く之を知つてゐたなやうに飛び去る燕からふとそれだけ悔まれたも自分の生に氣づくことがあつた。

浮世の塵にまみれて東奔その時のほろにがい嬉し西走しながら然も生きてゐる。あゝ自分は本當に生きてかたしい感情を絶えず持つてゐるのだな、生れる前には居る人、もしどういふ人にまつたの「無」だつたの日常接觸してゐたらならんのだな、頬を撫で、過ぎる風な得るところが多いかとにすべての神経を集め、生心ひそかに空想してゐる者の命の現貨に思ひを潜めるのである。

はこんな時なのであつた。五十年前、私は肺炎の高熱が續いて心臓はまったく衰へ、醫師の顔色から家人の氣配から自分の死の近い

御報上致します

常磐新聞へ

廣告の御用は

廣範圍に頒布する

常磐新聞へ

御報上致します

日本形セメント瓦製造
配合確實
最優良品
色合注文ニ依リ
高木惣治
小名濱町西町

寫眞器
明るい場所
奇麗な寫眞が
誰でもすぐ出
来る
トイカメラ
附屬品共
平町駅前通り



トイカメラ店
諸機械及各種ポンプ製作
並に修繕取付建築金具
ポールド類
小名濱町中町(五左工門隣)

田中鐵工場
酸素密接器の設備
自動車修繕部
地理、家相、夫婦相性
起業、移轉、普請造作
其他人事百般鑑定す

鑑定
身の上判断は本人直接御來館を乞ふ
遠方の判断は生年月日事項明記御申越の上鑑定
料金壹圓御送り有し
但し御困りの方は無料鑑定す
神道扶桑教東北支部
理事 新妻易斷所
石城郡江名町宇雨町

東海林太郎 吹込

流行 普及 盤
但 特定期間中
定價金五十錢
の鼻唄
初夏の装は
洋品洋服
高級化粧品
美身用具
金成屋洋品店
小名濱町中島通り
電話一五三番

三井生命保險株式會社
大正火災保險株式會社
代理店
磐城水産工業株式會社
小名濱町築港内
電話一四四番

街の鼻唄
各社レコード
町上町小藤佐
店計時藤佐

工場擴張報告

新工場増築設三十坪を加へ工場機
械整備各位の御注文に對し技術改
善は勿論廉價迅速に製作可仕候間
倍舊の御愛顧を希上候
製作品種目
高壓タービンポンプ
電動捲揚機
シロツコ旋風機械
送炭用チェーンベヤ
價廉品良

福島縣平町字堂前
合資會社 吉伴製作所
電話平二五番

樋口吳服店
吳服類は
小名濱町中島通り

寫眞
自然研究から世の人のために
時代形像を記録して後世に傳送する更に社會藝術化に
資する大慈大悲主義の寫眞
高級寫眞とは精神と個性技能の作品にして抵敵なる形
式的寫眞に非ざるなり御批評を乞ふ
美學寫眞技藝員 金井晃明
省像引伸、冕明式寫眞、油繪揮毫に應ず。
其他萬般の寫眞萬能の攝影技術出張にも應じ申す
可く御用命賜らん事を……
江名港
二見寫眞部

募集
齒科技工見習(女子)
齒科見習看護婦
右至急募集ス
榎田町
森合齒科醫院
申込ハ本社ニテモ
取扱フ
印刷
平町昭和